

ネットワークカメラファームウェアリリースノート

対象機種： WV-S1135VUX WV-S1536LBUX WV-S2136LBUX WV-S1136D WV-S1136UX WV-S1536LTNUX WV-S2536LNUX WV-S1536LDN WV-S1536LUX WV-S2135UX WV-S2536LTNUX WV-S2136LD WV-S1536LNS WV-S2136LUX			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.50 2024/2/29	s1136_250ES.zip	1.セキュリティ強化（署名付きファームウェア） ※括弧内文言追加（2024/4/4） 2.CSR作成画面にSAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加 3.SDメモリーカードへ記録（データ暗号）する際の初期パスワードを空欄に変更 4.Webブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート/ビットレートを表示する機能を追加 5.i-PRO Remo. Serviceからカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応（カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続） 6.セキュリティに関する以下の設定機能を追加 ・ブルートフォース攻撃対策 ・ブラウザアクセス有効/無効 7.[TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更 8.SNMP設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティ名の入力が必要となるように変更 9.ネットワーク設定のHTTPS接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP & HTTPS」に変更 10.H.265の描画性能を向上 ※詳しくは技術情報ウェブサイト< 管理番号：C0132>を参照してください 11.HTTPアラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加 12.Webブラウザから、HTTPアラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善 13.画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更 14.AIプライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201WUX）への対応として以下の内容を改善 ①「モザイク対象外領域設定」としてモザイクを掛けたくない場所を設定 ②「モザイク対象外領域設定」の多角形対応 ③今のAIプライバシーガードの「ガード対象」の選択肢に「全て（対象外領域除く）」「人以外」を追加 【変更前】「全身」「顔」 【変更後】「全身」「顔」「全て（対象外領域除く）」「人以外」 15.i-PRO Remo. ServiceにおけるID/パスワードでのユーザ認証は登録時のみとするように改善（運用開始後、i-PRO Remo. ServiceのWebブラウザ上の変更のみでID/パスワードの変更ができる） 16.i-PRO Remo. Serviceを有効にすると、NTPの時刻同期が有効になるように改善 17.i-PRO Remo. Serviceを有効に設定した際、カメラの解像度・フレームレートなどをi-PRO Remo. Serviceが推奨とする値に自動で設定されるように改善 18.i-PRO Remo. Serviceへ初回カメラ登録時に接続失敗した場合、確認する設定項目を表示するように改善 19.i-PRO Remo. ServiceをLTE無線通信ユニットに接続し、低速通信になっている場合にi-PRO Mobile APPからの録画ダウンロードに失敗する現象がある現象の改善 20.機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善 21.機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善 22.極稀にバージョンアップに失敗する現象がある現象の改善 23.SNMP認証方式から「MD5」を削除 24.IEEE 802.1Xの[EAP方式]から「EAP-MD5」を削除 25.VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善 26.新GUIにおいて、HTTPSのポートを443以外に設定している場合、音声の送話ができない現象の改善 27.画像回転を「90°」「270°」設定時にVMDを設定すると、ライブ画ページからVMDをOFFにできない現象の改善 28.MQTT設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善 29.ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム1/2を同時配信した状態で更にSDメモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善 ※WV-S1135VUX/S2135UX は非該当 30.ライブ画面から送話設定時、「受話」を「G.711」に設定後に「送話」設定に変更すると、送話ができない現象の改善 31.解像度320x180、文字サイズ100%の場合に全角の「」が表示されない現象の改善 32.Webブラウザ「Firefox」使用時、スケジュール設定画面の緯度・経度・標高の表示がはみ出してしまう現象の改善 33.端子アラームをアラームマスク「0.5s」で独自通知設定した場合に、1s間隔で通知されてしまう現象の改善 34.FTP転送時、プレアラームを設定した状態で撮像モードを変更すると、1回目のアラーム検知でFTP転送時のプレ画像が転送されない現象の改善	
Ver2.49 2024/2/29	s1136_249ES.zip	セキュリティ強化用中間ファーム	

対象機種：			
WV-S1135VUX	WV-S1536LBUX	WV-S2136LBUX	WV-S1136D
WV-S1136UX	WV-S1536LTNUX	WV-S2536LNUX	WV-S1536LDN
WV-S1536LUX	WV-S2135UX	WV-S2536LTNUX	WV-S2136LD
WV-S1536LNS	WV-S2136LUX		
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.40 2023/9/26	s1136_240ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 1.i-PRO Remo. Service使用時にラインカウント数、エリアカウント数をダッシュボードに表示できるように改善 2.i-PRO Remo. Service使用時にカメラリストを開いたときのサムネイルが表示されるまでの時間を短縮するように改善 3.i-PRO Remo. Service有効時、イベント動作設定画面の録画方式が制御できない現象の改善 4.i-PRO Remo. Serviceに登録した際、拡張アプリの登録状況に「試用期間：xx日」、「(解除キー)」などが表示されない現象の改善 5.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善 6.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定した状態でSDメモリーカードへMP4録画した場合に、カメラで再生ができないMP4ファイルを生成してしまうことがある現象の改善 7.機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域 (AIアプリの検知結果記録など) のファイルを削除しないように改善 8.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善 9.バージョンアップ後、SDメモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善 10.SNMPの有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更 11.SDメモリーカードへの録画圧縮方式の改善 12.ブラウザ (Google Chromeなど) やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードすると、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する現象がある現象の改善 13.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善 14.MQTT通知が、音検知アラームのAI音識別対象が「その他」以外を選択すると通知されない現象の改善 15.SDメモリーカードへ録画設定したストリームに対し、ライブ画面の配信モードを誤った組み合わせで設定した場合にポップアップ表示される記載内容を修正 16.マルチスクリーン画面で他のカメラ映像が表示されない場合がある現象の改善(2023/10/24 記載漏れのため追記) 	
Ver2.36 2023/5/26	s1136_236ES.zip	SDメモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約24時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する現象がある現象の改善	
Ver2.33 2023/3/31	s1136_233ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 1.SDメモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった 2.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時にHTTPはポート80番ポート固定/Httpsは443番ポート固定からユーザー指定のポートに変更できるように改善 3.カメラ用機能拡張ソフトウェアのAI動体検知アプリケーション (WV-XAE200WUX)、及びAIプライバシーガードアプリケーション (WV-XAE201WUX) を有効にし、目撃ネットワークレコーダーとの接続でSDバックアップ録画を有効にすると、カメラが再起動する現象がある現象の改善 4.CGIコマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる現象がある現象の改善 (マルチキャストオートスタートはCGIコマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません) 	

対象機種： WV-S1135VUX WV-S1536LBUX WV-S2136LBUX WV-S1136D WV-S1136UX WV-S1536LTNUX WV-S2536LNUX WV-S1536LDN WV-S1536LUX WV-S2135UX WV-S2536LTNUX WV-S2136LD WV-S1536LNS WV-S2136LUX			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.30 2023/2/28	s1136_230ES.zip	1.FTP/SFTP機能の改善 ・最大画像更新速度を現状1fpsから2fps/3fpsまで送信できるように改善 ・画像送信先のサーバーを現状1カ所から2箇所まで設定できるように改善 (送信先1、送信先2として設定可能に変更) ・プレアラーム解像度を現状 最大1280x720から最大1920x1080まで設定 できるように改善 2.アラーム無検知時間に5秒未満の設定値を追加 3.音検知の検出対象項目 (銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音) が デフォルトで選択 (有効) されている状態に変更 (従来は全て“未選択”) 4.夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善 5.画質の改善 ・コントラストの改善 ・パンチルト動作中のオートフォーカス制御の改善 ・揺れ補正中の明るさ制御の改善 6.i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時の同時接続台数を2台から4台に拡張 7.機能拡張ソフトウェアの人物検知性能を改善 8.視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善 9.受話音量で設定した値 (弱/中/強) より、音量が大きくなる現象の改善 10.ライン入力の無いカメラでライブ画を表示したときに、音量の選択項目に 「ライン強/ライン中/ライン弱」が表示されてしまう現象の改善 11.追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが 破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善 12.TLS1.3を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善 13.バージョン2.10以上の場合にルータでNAPT設定をすると、H.265/H.264の ライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善 14.以下のモデルは初版 (2023年3月発売に伴い追記) WV-S1136D/S1536LDN/S2136LD ※S1536LNUX 記載誤りのため削除 15.CGIコマンドの撮像モードに関するパラメータを設定時と取得時で統一化した (記載漏れのため追記 2023/3/31)	
Ver2.25 2022/12/26	s1136_225ES.zip	AIプロセッサ解除ライセンスが登録状態になっていない現象の改善 上記項目は以下のモデルが対象となります。 WV-S1136UX WV-S1536LTNUX WV-S2536LTNUX	
Ver2.23 2022/12/8	s1136_223ES.zip	1.EX光学ズーム使用時に初期画角設定を行った後、電源をOFF/ONすると、パンチルト の設定が無効になって画面中央に戻ってしまう現象の改善 2.SFTP送信が、接続するサーバーにより、できないことがある現象の改善 3.カメラのH.264/H.265配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合に ユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善 (バージョンV2.10~V2.21でのみ発生する現象) 4.i-PRO設定ツール (iCT) からプライバシーゾーンが設定できない現象の改善	
Ver2.21 2022/11/10	s1136_221ES.zip	1.i-PRO Remo. Serviceカメラダイレクト接続時にWebブラウザからカメラを再起動 できる機能を追加 2.i-PRO Remo. Serviceにカメラ登録後、ネットワーク断など通信が正常に行えない場合 などに、しばらくするとWebブラウザおよびi-PRO Mobile APPから映像が見れなくなる 現象の改善 上記2項目は、i-PRO Remo Service対応カメラが対象となりますので、以下のモデルが該当します。 WV-S1135VUX/S2135UX/S1536LUX/S1536LBUX/ S2136LBUX/S1536LNS/S1136UX/S1536LTNUX/S2136LUX/S2536LNUX/S2536LTNUX ※S1536LNUX削除 (2023/2/24)	

対象機種：			
WV-S1135VUX	WV-S1536LBUX	WV-S2136LBUX	WV-S1136D
WV-S1136UX	WV-S1536LTNUX	WV-S2536LNUX	WV-S1536LDN
WV-S1536LUX	WV-S2135UX	WV-S2536LTNUX	WV-S2136LD
WV-S1536LNS	WV-S2136LUX		
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.20 2022/9/28	s1136_220ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 1.プリインストールされているGlobalSign社の電子証明書の社名を「i-PRO 株式会社 (i-PRO Co., Ltd.)」に変更 2.「機能拡張ソフトウェア」の設定画面内「ソフトウェア管理」の「RAM拡張モード」の案内URLの変更 3.FTP機能対応* 4.Stratocast Service接続機能対応* 5.混雑検知のHTTPアラームのエリアが取得できない現象の改善 6.被写体の解像度に適正なフレームレート配信ができずに、ビットレートが低い状態に維持され画質が低下していた現象の改善 7.HTML初期化機能を追加* (2022/11/10 記載漏れのため追記) 8.以下のモデルの初版 (2022/11/10 新発売に伴い追記) WV-S1136UX/S1536LTNUX/S2136LUX/S2536LNUX/S2536LTNUX ※S1536LNUX削除 (2023/2/24) 	
Ver2.10 2022/7/29	s1136_210ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 1.i-PRO Remo サービスに対応 (ダイレクトに接続可能) * (WV-S2136LBUX*WV-S1536LNSを除く,記載誤り訂正:2022/9/6) 2.「メンテナンス」画面の「ステータス」に、映像配信ログを追加* 3.独自アラーム通知画面に「AI-VMDアラームエリア情報」「i-VMDアラームエリア情報」を通知する機能を追加* 4.最新版ファームウェアご使用のお願いについて以下の画面に追記 ・バージョンアップ画面 ・機能拡張ソフトウェア画面 5.容量制限以上の拡張ソフトウェアをインストールしようとした場合に機能拡張ソフトウェアのRAM拡張画面に、以下の注意文言を追記 「機能拡張ソフトウェアをアンインストールするか、RAM容量拡張モードをOnにしてください。」 6.機能拡張ソフトウェア「AI動体検知」、「AIプライバシーガード」をプリインストール (ただし、追加拡張ソフトウェアがインストールされていない状態での更新時のみ対応となります) 7.新しいグラフィックユーザインターフェース (GUI)画面に対応* 8.機能拡張ソフトウェアの人物検知性能改善 (機能拡張ソフトウェアのバージョンを2022年7月リリースされたバージョン以降にアップデートしてください) 9.プライバシーガードをOffにしても有効なままになる場合がある現象の改善 10.AI動体検知アプリケーションの付加情報を送信する場合、JPEGが配信できない現象の改善 11.画質改善を実施 12.セキュリティ強化の実施 	
Ver2.01 2022/9/6	s1536lns_201ES.zip	WV-S1536LNSのみ該当の初版	
Ver2.00 2022/4/5	s1136_200ES.zip	表示用プラグインソフトウェアなどの社名表記を「パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」から「i-PRO 株式会社 (i-PRO Co., Ltd.)」に変更	
Ver1.41 2022/1/24	s1136_141ES.zip	機能拡張ソフトウェアの「RAM容量拡張モード」が「OFF」の状態でもSDメモリーカードへのMP4録画時、停電などの外部要因でカメラが再起動した場合、再起動直前の映像を再生できない現象の改善	

対象機種： WV-S1135VUX WV-S1536LBUX WV-S2136LBUX WV-S1136D WV-S1136UX WV-S1536LTNUX WV-S2536LNUX WV-S1536LDN WV-S1536LUX WV-S2135UX WV-S2536LTNUX WV-S2136LD WV-S1536LNS WV-S2136LUX			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver1.40 2021/12/24	s1136_140ES.zip	<p>1.SFTP (SSH File Transfer Protocol) による画像送信機能に対応*</p> <p>2.「MQTT(Message Queueing Telemetry Transport) 機能に対応*</p> <p>3.暗号化プロトコルTLS1.3に対応(HTTPSにTLS設定追加) *</p> <p>4.機能拡張ソフトウェアの試用期間満了時、独自アラームで通知する機能を追加*</p> <p>5.HTTPSのサーバ証明書作成用のCSRにSAN (Subject Alternative Name) を追加</p> <p>6.NTPテスト機能を追加*</p> <p>7.設定画面内において、設定名称重複分の削除、ボタン配置などのレイアウト変更などの修正を実施 機能拡張ソフトウェアモード「On」時に録画機能を使用できるように変更* (但し、WV-S1135VUXを除く)</p> <p>8.IPアドレスのDHCP運用において、マルチキャスト配信設定の状態でカメラが起動すると、稀にマルチキャスト配信できないことがある現象の改善</p> <p>9.NTP同期精度の改善</p> <p>10.AI全方位カメラのAI-VMD/AIプライバシーガードをインストールした時のエラー表示を追加 (変更前) アプリが正常動作しない場合でもエラー表示されない (変更後) アプリが正常動作しない場合、エラー表示され、設定画面/キー登録/スケジュール登録不可とする。</p> <p>11.Google Chrome、Microsoft Edge、Firefoxでのブラウザで受話する音量をInternet Explorer同等に調整</p> <p>12.携帯端末未用画面(/tab画面) の設定メニュー内の「マニュアルズーム調整」「明るさ調整」を長押しするとテキスト入力モードになる現象の改善</p> <p>13.SDメモリーカード録画の「上書き」の初期設定を「On」へ変更 (但し、WV-S1135VUXを除く)</p> <p>14.Google Chrome、Microsoft EdgeのV92以降でフルレートでの映像表示ができない、音声送話できない現象の改善</p> <p>15.スーパーダイナミックの設定「On」状態で、オートフォーカス実施時、被写体によってはフォーカスぼけ状態になることがある現象の改善</p> <p>16.機能拡張ソフト (混雑検知：WV-XAE207W) のV1.20以降を使用時、アラーム検知の管理をエリア毎に実施できるように改善 ※エリア1でアラーム発報後に時間をおかなくても、エリア2のアラームを検知できるようになります。</p>	
Ver1.31 2021/12/1	s1136_131ES.zip	<p>1.LLDP (Link Layer Discovery Protocol) 機能に対応*</p> <p>2.「RAM容量拡張モード」を追加*</p>	
Ver1.30 2021/12/1	s1136_130ES.zip	WV-S2136LBUX/S1536LBUX 初版	
Ver1.21 2021/11/11	s1136_121ES.zip	ネットワークディスクレコーダーWJ-NX100と接続されているカメラのバージョンアップを行うと、稀に失敗することがある現象の改善	
Ver1.20 2021/11/11	s1136_120ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにしてご利用ください。